

# 水の恵みカードNo. 46

カード名	おおの へいや ちく こめ 大野平野地区の米
都道府県	北海道
市町村	函館市、北斗市、七飯町
水の恵み施設	大野川頭首工
住所	北海道北斗市市渡112番地16地先

北海道 コメ イネ科 イネ属

**大野平野地区の米**

北海道函館市、北斗市、七飯町

=Since1692=  
北海道水田発祥の地



ふっくりんこ

●ポイント解説●

北海道水田発祥の地として知られる大野平野では、大野川及び大沼からの豊富な用水を活用し、北海道の高級ブランド米である「ふっくりんこ」や「ゆめぴりか」を生産しています。特に「ふっくりんこ」はふっくらつやつやで冷めてもやわらかく、平成21年産からJAL国内線ファーストクラスの機内食として採用されています。また、平成20年産は、皇室献上米になりました。

詳しい情報は「農林水産省水の恵み」  
道庁平野土地改良区 北海道北斗市本町711-1 0138-77-8521  
JA新ほこだて <http://www.je-shinhakodate.or.jp/>

Ver.1.0(2019.06)

**水の恵み施設** HW

大野川頭首工



**大野川頭首工基本データ HW**

- 形式:フローティングタイプ、全可動堰
- 規模、堤長、完成:土砂吐1門、洪水吐1門、27.0m、2016年

**きっかけ**

国営総合かんがい排水事業大野地区(昭和33年度～53年度)により、大野川や大沼を水源として頭首工や導水路などの農業水利施設が整備され、大野平野の水田地帯に安定した用水の供給が実現しました。

この用水は、国営農業用水再編対策事業大野平野地区(平成18年度～28年度)により防火用水や生活用水としての利用が可能となり、地域に密着した用水の利用がなされています。

**一口メモ**

大野川頭首工から取水された用水は、幅を広くし水深を浅くした用水路によって、生育障害解消のため水温を上げてから水田に供給されています。

(46)

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
配布終了			